



トラスト3号地（武蔵嵐山溪谷周辺樹林地）

埼玉の森林を守ろう！～森林病害虫について～

埼玉県で大きな被害をもたらした森林病害虫に松枯れがあります。松くい虫被害とよばれるマツ材線虫病です。アカマツ林はほとんどなくなってしまいましたが、現在でも、残ったアカマツや神社、庭のマツでも被害が発生しています。原因は、体長約1mm程度のマツノザイセンチュウ（以下材線虫）です。材線虫はマツノマダラカミキリ（以下カミキリ）のからだについて健全なマツ樹体内に運ばれ、その中で爆発的に増えてマツは水を吸い上げられなくなり枯れてしまいます。夏以降急激に紅葉したかのように葉が赤くなるので被害がわかります。対策は、被害木を伐倒して焼却、破碎（チップ化）、薬剤処理等により材線虫を運ぶカミキリを駆除します。また、健全なマツに材線虫が侵入しても、薬剤を樹幹に注入し増殖を防ぐようにします。

近年、ナラ枯れといわれる被害が全国的に問題になっています。埼玉県でも令和元年に被害が確認されました。体長4～5mmほどのカシノナガキクイムシ（以下キクイムシ）がナラやシイ・カシ類に集団で穿入し、ナラ菌を運ぶことによります。ナラ菌が樹体内で増えて根から水を吸い上げることを妨げ枯死させます。被害は、夏以降に葉がしおれ赤褐色に変色してわかります。幹には

直径2mm弱の多数の円形孔があり、フラス（木くずと糞が混ざったもの）の堆積が根元に見られます。対策は、被害木を伐倒して焼却や薬剤処理をしてキクイムシを駆除します。樹齢が高い大径木が穿孔されやすいので、薪、炭、シイタケ原木として使われなくなり放置された森林のクヌギやコナラは注意が必要です。このような森林の維持管理のあり方も検討が必要でしょう。

松くい虫防除に携わった経験がありますが、その時つくづく感じたのは被害が広がってしまってからでは遅いということです。火事に例えれば初期消火が重要で、燃え盛ってからの鎮火は容易ではありません。森林病害虫防除も被害が拡大しないように被害木の適切な処理が重要になります。

私たちができることは森林の状況を観察して、被害を発見した時は、管轄する機関に情報提供をすることが重要です。一人一人の行動が森林を守ることにつながります。

詳しくは、松くい虫被害（林野庁HP）やナラ枯れの被害からまもるために（埼玉県HP）をご覧ください。

公益財団法人 さいたま緑のトラスト協会
理事 安井 敏晃

イベントのお知らせ

秋の自然観察会

—草花を愛でながら、秋の狭山丘陵を歩こう—

10月10日(土) 9時30分~14時30分
(雨天中止)

集合場所 西武狭山線西武球場前駅改札口

協会員 無料 **一般** 300円 30人申込順 締切10/7(水)

▶【コース】西武球場前駅
〜トトロの森48・15・3号地
〜狭山丘陵・雑魚入樹林地
(トラスト2号地)〜トトロ
の森1号地〜狭山湖(昼食
予定)〜山口観音〜西武球
場前駅(解散)
▶【持ち物】昼食



会員の集い

11月14日(土)

場所 埼玉会館 (さいたま市浦和区高砂3-1-4)
(JR浦和駅西口から徒歩6分)

協会員 無料

申込 締切11/6(金)(消印有効)までに、Web または
はがきで (①氏名②住所③電話番号を明記) 協会へ。

- ▶ 9:30~10:30 講話「自然を活かした体験活動」
評議員・トラスト5号地ボランティアスタッフ代表
八木橋 孝雄
- ▶ 10:40~11:40 講話「人と森とのかかわり」
理事・樹木医 安井 敏晃
- ▶ 13:20~14:50 講話「最近の森林政策を考える」
理事長 太田 猛彦
- ▶ 交流会は新型コロナウイルス感染症予防の為、中止し
ます。



大人のクラフト工作教室

クリスマスリース 11月18日(水) 403室
竹細工 11月25日(水) 301室

9時30分~11時30分

場所 埼玉教育会館
さいたま市浦和区高砂 3-12-24

協会員 無料

一般 クリスマスリース800円
竹細工500円

各教室10人申込順 締切11/11(水)

対象 15歳以上



竹の伐採体験

12月5日(土) 9時~12時
(雨天中止)

無料

集合場所 見沼田圃周辺斜面林(トラスト1号地)
あずまや

10人申込順 締切12/2(水)

▶ 伐採した竹は持ち帰り
できます。



トラスト7号地と 綾瀬川周辺の冬鳥を探そう

12月6日(日) 9時~12時 (雨天中止)

集合場所 下記の2つから選択

- ① JR宇都宮線「蓮田駅」東口 8時30分
 - ② 小川原家屋敷林(トラスト7号地) 9時
- ①は徒歩で現地まで移動します。(徒歩約20~25分)

協会員 無料

一般 300円

30人申込順
締切12/2(水)

▶ カモ類をはじめ、大陸から
日本に渡って
きた冬鳥が見
られます。



ミニ門松作り

12月20日(日) 10時~12時

集合場所 サンアメニティ北本キャンプフィールド
(北本市野外活動センター)

協会員 無料 **一般** 800円

20人申込順 締切12/16(水)

▶ ご自宅で飾れるミ
ニ門松を作ります。
(お1人様1基)



【対象】中学生以上。小学生以下の参加は保護者が同伴してください。

【持ち物・服装】＜共通＞筆記用具、水筒、長袖、長ズボン、活動しやすい服装・靴で御参加ください。

＜自然・野鳥観察会＞双眼鏡、図鑑などの観察用具、雨具、帽子

＜保全活動＞軍手、作業靴、帽子 ＜クラフト工作＞軍手

【申込】トラスト協会事務局まで Web 又はお電話にてお申し込みください。

申し込みは
こちら➡



各イベント等の詳しい説明は、
ホームページをご覧ください。



木々が奏でる音で、ぽつとするひとときを



クサギの花



ゴンズイの花



昆虫砦



アオマツムシ

10月の山崎山は、「木々の葉の乾いた音が、心安まる曲を奏でながら林内に広がっている」そんな、感想を抱かせてくれます。雨や、高温の日が長く続いた今年の夏、きつと木々や動植物もほっとしている時期だと思えます。コナラやクヌギなどのドングリとゴンズイやクサギなどの色鮮やかな実が、秋を醸し出してくれます。また、アキアカネなどのトンボの仲間も見ることが出来ます。秋のひととき、林の中で今年を振り返ってみてはどうですか？

ボランティアスタッフ代表

八木橋 孝雄

アカボツゴマダラ (Hestina assimilis)

2008年9月、飯能市でこの蝶を見て衝撃を受けました。

20世紀末に神奈川県から北上していると聞いていた外来種がとうとう飯能市まで来てしまった。翅(ハネ)がきれいということは、最近この地で羽化し、すでに繁殖している。春、夏、秋と年3回も羽化するのかと。

この蝶は中国大陸からマニアが日本に持ち込み神奈川県で放蝶したものとされています。エノキが食樹で、同じ樹を食べる国蝶オオムラサキ、ゴマダラチョウと競合します。実際、両種とも減少傾向にある一方、この蝶は度々見かけるようになり、真冬に活動する幼虫(季節感がない)や、オオムラサキとの交尾(国蝶の繁殖を妨害)まで見られました。

外来生物法の特定外来生物に指定されていますが、今は県内都市部から秩父地域までほぼ全域で生息しています。でも美しい蝶ですが。

(自然観察指導員・大石 章)



飯能市で初めて観察したアカボツゴマダラ



1月8日、飯能駅前の植栽で青々とした幼虫(普通は茶色になって越冬)



大石 章

4号地代表。小学校の担任の先生からチョウを教えてもらって昆虫好きに。自然観察指導員として自然観察会のガイドを務める。



第21回 さいたま緑のトラスト 写真・動画コンクール作品募集

「トラスト保全地の部」「身近な緑の部」の2部門で作品募集中です。

この機会に是非トラスト保全地や、県内の緑地を訪れてみてください。皆様のご応募お待ちしております。詳しい応募方法は下記のウェブサイトをご覧ください。どうか、県みどり自然課又はトラスト協会までお問い合わせください。

応募締切：12/2（水）

問合せ：県みどり自然課みどり復活・保全担当

048-830-3150（直通）

さいたま緑のトラスト協会048-824-3661

<http://www.pref.saitama.lg.jp/a0508/21trust.html>



緑のトラスト募金始まる

みなさんからの寄付で、埼玉の優れた自然や歴史的環境を買い取り保全する、緑のトラスト運動を推進しています。

これまでたくさんの方々から寄付をいただき、緑のトラスト地も14か所まで増えました。みなさんの応援が埼玉の自然を守ることに繋がります。

ご寄付くださる方には、所定の申込用紙をお送りします。

またウェブサイトからもお申し込みできます。

<http://saitama-greenerytrust.com/join/donation/fund>



KDDI北関東総支社様への感謝状贈呈

日時：令和2年7月27日（月） 場所：トラスト協会事務局

今年も「+α（アルファ）プロジェクト」による寄付をいただきました。

このプロジェクトは、KDDIの社員の皆様が社内外で行った社会貢献活動に応じて蓄積したポイントを金額に換算し、慈善団体などへ寄付を行う取組です。

また、社員の皆様は、無線山KDDIの森（トラスト13号地）で毎年3回の保全活動を行っています。

竹の伐採・粉碎や下草刈、自然観察等、トラスト地の自然を楽しんでいます。



カブト虫採取・チップ撒き作業



KDDI 北関東総支社
支社長 片岡 様（右）
当協会 牧野副理事長（左）



さいたま緑のトラスト基金への大口寄附者
（10万円以上、令和2年6月～8月）

株式会社 中村工業所
株式会社 服部設計
SAIGENグループ
依田 俊也

千代 貞雄
他匿名希望1個人

〔敬称略〕



さいたま緑のトラスト協会への大口寄附者
（10万円以上、令和2年6月～8月）

KDDI 株式会社

匿名希望1個人

〔敬称略〕



新しく会員になられた方々
（令和2年6月～8月）

【個人】 19人（うち永年2人）

〔敬称略〕

【グループ】 1グループ（5人）

〔敬称略〕

<会員数（8月末現在）> 1,402人・団体



公益財団法人 さいたま緑のトラスト協会

〒330-0063 さいたま市浦和区高砂3-12-9 埼玉県農林会館内

電話▶ 048(824)3661 ファックス▶ 048(832)0292

ホームページ▶ <http://www.saitama-greenerytrust.com>

メール▶ main@saitama-greenerytrust.com

当協会に御寄附をいただいた方については、税額控除の特例を受けられます。

詳しくはHP又は税務署へお尋ねください。

●会費年額

	大人	1人	1,500円
個人	小・中・高校生	1人	1,000円
	永年（一括納入）	1人	15,000円
家族	1家族		3,000円
法人	1口		10,000円



トラスト運動に御支援いただきありがとうございます。